

越後姫

香るまち 新発田へ

問合せ先 農林水産課 (☎33-3108)

新潟を代表するいちご「越後姫」。その生みの親と育ての親は、新発田の方であることを存じていたか。いちごの栽培には厳しい気象条件である新潟において、より甘く、香り豊かないちごを作るため、6年の歳月をかけて研究が重ねられ、平成8年に誕生しました。

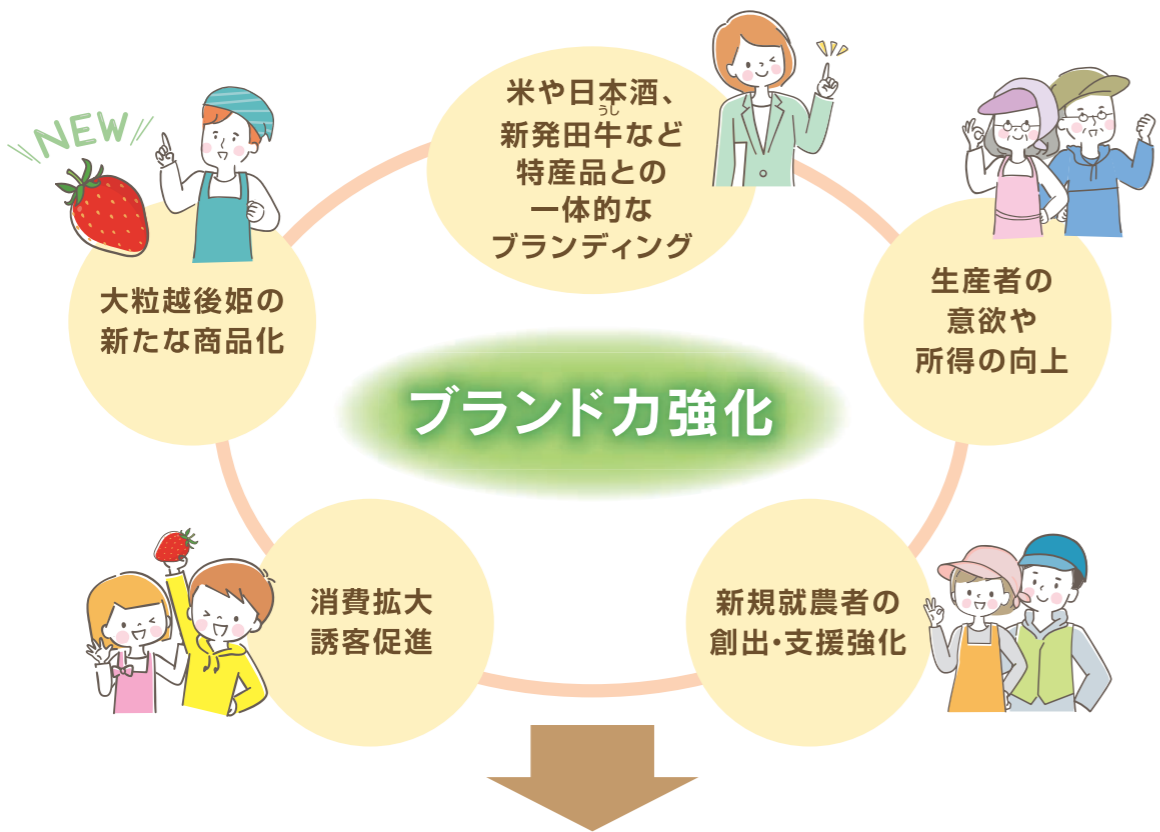
越後姫ゆかりの地としての誇りを胸に、越後姫といえは新発田といわれるよう、生産・流通・販売・行政が一体となり、市全体で新発田産越後姫のブランド力強化を図る取組が始まりました。

今回の特集では、新発田産越後姫の魅力や取組、そして、この春デビューする新発田産大粒越後姫について紹介します。



“越後姫といえは新発田”に向けて

昨年10月に生産者や事業者、各種団体、市などで構成する「新発田産越後姫ブランド力強化事業実行委員会」が設立され、新発田産越後姫の消費拡大と地名度向上のための取組を進めています。今後は、販売はもとより、旅館や飲食店などとも連携しながら、市内経済の活性化を図り、市全体の魅力の向上を目指します。



“越後姫といえは新発田” 市全体の魅力の向上



皆さんに広く長く

愛される越後姫に！

実行委員会では、越後姫を新発田の自慢の一品にしようと取組を進めています。今後は、新発田産越後姫のブランド力強化に向けて、効果的なPRや商品開発など、じっくり時間をかけて取り組んでいきます。

近年、新たに越後姫の栽培を始める方も多く、より品質の高いおいしい越後姫づくりに熱い思いを持った生産者ばかりです。まずは、新発田の皆さんに、より愛着を持って食べてもらえるよう、広くPRし、市内さらには県内、全国へと魅力を発信していくことで、さまざまな事業展開や観光誘客にもつなげていきたいと考えています。

「越後姫といえは新発田」という思いを継ぎ、新発田産越後姫ブランドを大事に育てていきます。



新発田産越後姫ブランド力強化事業実行委員会 実行委員長 池田裕一さん

越後姫って どないちご?

「とよのか」や「女峰」などといった品種の交配や改良により誕生しました。可憐でみずみずしい新潟のお姫さまのようだというところから、「越後姫」と名付けられました。主に、1月から6月にかけて収穫され、4月ごろ最盛期を迎えます。



じっくり完熟

養分を蓄えながら長い時で約2か月もの間じっくり時間をかけて育ちます。そのため、大粒で柔らかく、甘みとやわらかな酸味のバランスがよい、ジューシーな完熟いちごに仕上がります。

春を告げる 甘い香り

おいしさはもちろんですが、豊かな香りも特徴です。艶のある色鮮やかな果実は、うっとりするような甘く華やかな香りで、新発田に春を運んでくれます。

新発田の 越後姫



生産者の愛情が
たっぷりこめられて
いるのね!

ふるさと納税でも大人気!

生産者が愛情こめて育てた越後姫は、ふるさと納税のお礼品としても人気が高く、次のような声をたくさんいただいています。

今まで食べたいちごの中で最高においしかった

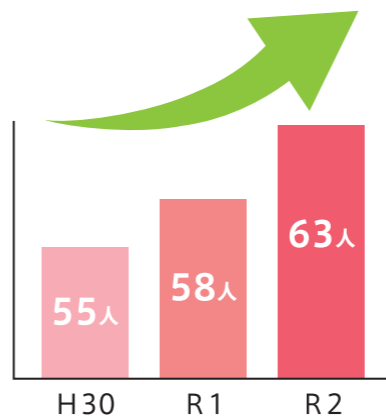
大粒で甘い! あまりのおいしさに今年も申込みました

新発田は「越後姫」の一大産地!

※出典 全農にいがた取扱い実績 (新発田市はJ A北越後管内)

県内
トップクラス!!

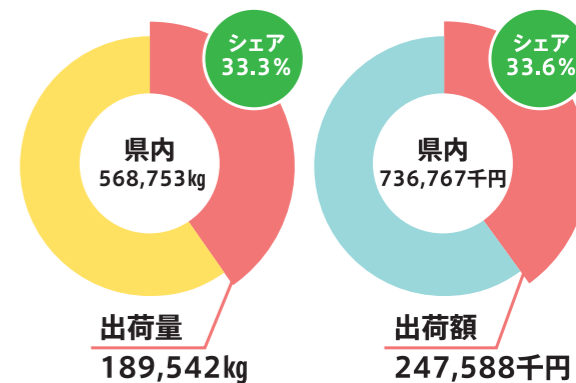
◆生産者数



越後姫の生産者が
毎年増えているね!

◆出荷量と出荷額

(令和3年産 ※令和2年10月~令和3年6月)



新規

農家さんに聞きました

いちご生産者・阿部春紀さん



就農して、今年で4年目となりますが、もともとは農業資材を取り扱う会社で働き、仕事を通じて生産者の方と関わるうちに、いちごの栽培に興味を持ちました。生産者の姿を見て、「挑戦してみたい」と思ったのはもちろんですが、限られた広さの農地でも収益が安定しているという点も越

後姫の栽培に決めたポイントでした。

越後姫の栽培は、水や温度、病害虫を防ぐための管理が難しいところや、収穫時期が1月から6月と長く、大変な面もありますが、手間をかけて品質のよいものが収穫できた時はとてもうれしく、やってよかったと感じます。また、クリスマス時期にあわせて収穫する栽培も行っていますが、苗の管理や栽培方法が難しく、苦戦しながらも「奥が深くてももしろいな」と感じています。

新発田は、いちごでの就農に対する受け入れ体制が整っていることから、新たに栽培を始める方が多く、



ハウスの中は、越後姫の甘く華やかな香りでいっぱいです。赤く熟した越後姫は、ずっしりと重く、おいしさが凝縮されています

とても活気があるので、自分もその一員として、「越後姫の産地といえれば新発田」といつてもらえるように盛り上げていきたいと思っています。さらには、県外の方にも新発田産越後姫を広く知ってもらえるよう努力していきたいです。

いちご農家を 始める方が増えています

近年、当市では、越後姫の栽培を始める方が増えています。高設栽培という、地面から高さ1mくらいの位置で栽培する方法で作業がしやすいことや、研修制度、指導体制が整っており、就農する前に栽培のノウハウを肌で感じることができるといったのも決め手となっているようです。

就農した方が、テレビや雑誌などに多く取り上げられ、他市町村からも注目されています。

～農業支援ワンストップ窓口～

☎ 農林水産課農業経営推進係 (☎33-3108)

相談内容に応じて関係する機関が集まり、農業についてのさまざまな悩みにお答えする相談会を毎週水曜日に開催しています(事前申込が必要)。新規就農をはじめ、経営に関する相談や各種支援制度の紹介など、農業者の皆さんを万全の体制で支援します。ぜひ、ご相談ください。



大粒越後姫 姫のてまり

生産者の手間と愛情で甘く大きく育った“姫のてまり”
贈り物にはもちろん、自分へのご褒美としても
ぜひ召し上がってみてください

特徴的な形!!

大粒で丸みを帯びた形は、より甘いと
いわれる先端部分が
広く、口いっぱい
そのおいしさを感じる
ことができます

期間限定!!

3月下旬から
4月上旬にのみ
味わうことのできる
特別な越後姫です。
お見逃しなく!

大粒!!

もともと大粒な越後姫
ですが、中でも
ひときわ大きい
45グラム前後の
4L以上のサイズです

名前の由来

春の訪れを告げる鮮やかな赤。
特徴的な円錐形のかわいらしいカタチ。
そして、その中でひときわ大粒な越後姫の存在…
それはまるで、姫様と戯れる“てまり”のよう。
『越後の姫様のてまり』
コンセプトは、「姫様の笑顔とともに…」。



待ち遠しいなあ～



“姫のてまり”の販売について

3月下旬から4月上旬に市内のスーパーや直売所などで特別なパッケージでの販売を予定しています。販売時期や販売する店舗など、詳しくは、今後、市ホームページなどでお知らせします。※天候などの影響により販売時期が前後することがあります

期間限定でとれる4L以上のサイズ!



大粒越後姫 姫のてまり



この春デビュー!!

～心弾む、新発田に春の訪れを告げる～

「姫のてまり」
ぜひ味わってみてください!!



新発田産越後姫ブランド力
強化事業実行委員会
商品開発部会長
しやうえつ
渡邊庄悦さん

新発田産越後姫のブランド力強化の第一歩として、この春、新発田産の大粒越後姫「姫のてまり」がデビューします。その大きさのインパクトはもちろんのこと、春の日差しを浴びて甘みが強く、一口食べると芳醇な香りと果汁が口いっぱい広がります。限られた期間でしか味わえない、特別な越後姫です。ぜひ、手に取ってみて、その大きさとおいしさを実感してください。

今後は、この「姫のてまり」を皮切りに、各分野の協力のもと、「オールしばた」の体制で事業を展開・継続し、越後姫の一大産地としての知名度向上を図っていきます。